

広報

2026年

ななかま

6月号

No. 1127



特集

大雨に備える
家庭で確認したい防災ポイント

大雨に備える

家庭で確認したい防災ポイント

梅雨の時期は、5月下旬から7月中旬にかけて続き、大雨や急な川の増水など、身近な場所でも思わぬ危険が発生することがあります。広報なかま4月号に掲載した中間南中学校防災学習の報告。その学びや気づきを参考にしながら、大雨への備えについてポイントを紹介いたします。

市では令和7年2月に「ハザードマップ」を全世帯に配布しています。ハザードマップでは、洪水や土砂災害の危険箇所、避難所などを確認することができます。いざという時に落ち着いて行動できるよう、日頃から確認しておきましょう。

暗くなる前や危険を感じる前の早めの避難が大切です。避難情報が発表されたら、左図の警戒レベルととるべき行動を確認し、警戒レベル4までに危険な場所から避難しましょう。

POINT 02 災害に備えて確認しておくことは？

POINT 03 避難はいつすればいいの？



前列左から
河野陸翔さん
永田明白香さん
松尾志縁さん

私たち南中学校の
防災士です

後列右から
藤本花乃さん
鈴木樹愛莉さん
戸高友里愛さん

中学生防災士6人からのコメント

- ・僕は被災された方の話を聞いて、避難所生活は思っていたより大変だと分かりました。(河野)
- ・防災は備えるだけでなく、知識を身につけることが大切だと学びました。(永田)
- ・防災については、まずは色々な活動に参加して知ることが大切だと思います。(松尾)
- ・日頃の小さな備えが安心につながるんだと感じました。(藤本)
- ・私は防災士として、日々の防災について皆さんに伝えていきたいです。(鈴木)
- ・少しの知識で命を守ることにつながることを学ぶことができました。(戸高)

POINT 01 災害情報はどこで確認できる？

市ホームページやdボタン、緊急速報メール(エリアメール)、左の二次元バーコードから確認できます。日頃から確認することを習慣づけ、緊急時に情報をいち早く入手できるように準備しておきましょう。
※河川情報は3ページで紹介



自宅の周辺を確認
してみましょう

警戒レベルと防災気象情報

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮	警戒レベルごとのとるべき行動
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は避難
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認
警戒レベル1	早期注意情報				災害への心構えを高める

POINT 04 どこに避難すればいいの？

市では、次の施設を避難所として指定しています。

- ・ハピネスなかま
 - ・地域交流センター
 - ・各小中学校(10校)
 - ・体育文化センター
 - ・希望が丘高等学校
 - ・なかまハーモニーホール
- 災害の種類や状況によって開設する避難所は異なります。開設している避難所を確認してから避難しましょう。
※ペットの受け入れ方法は事前に確認しておきましょう。
避難とは「難」を「避ける」

ことです。避難所へ行くことだけが避難ではありません。安全が確保できる場合は、親戚や友人宅などへの避難も検討しましょう。

POINT 05 日頃から何日分の食料や水を保管するの？

基本的には4日分以上の食料や飲料水を備蓄しておきましょう。
食料は、缶詰やレトルト食品などの保存食も有効です。また、生理用品や毛布、簡易トイレ、蓄電池なども準備し、在宅避難の場合も踏まえて備えましょう。

大雨で河川の様子は大きく変わります

梅雨時期の大雨は、短時間の強い雨や線状降水帯の発生により、河川など急激に増水し、危険な状態になるおそれがあります。
増水した河川や水路は危険です。様子を見に行かず、最新の気象情報や国土交通省「川の防災情報」で河川の水位を確認しましょう。



増水した河川などは危険です
絶対に近づかないで
ください!

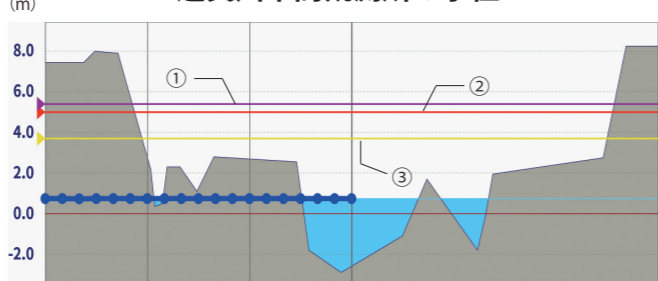


↑増水時の遠賀川、最大水位4.61mを観測。対岸まで水が広がっています(令和5年7月遠賀橋撮影)。



↑通常時の穏やかな遠賀川。河川敷駐車場や対岸が見えます(5月遠賀橋撮影)。

遠賀川中間観測所の水位



参考: 5月19日17時水位0.74m、出典: 国土交通省「川の防災情報」

- 【①紫色の線】
氾濫警戒水位 5.40m
- 【②赤色の線】
避難判断水位 5.00m
- 【③黄色の線】
氾濫注意水位 3.70m

※河川敷駐車場周辺では、水位約2mで浸水が始まります。

日頃の備えが大切

今回協力してくれた中間南中学校の生徒たちは、防災について主体的に学び、防災意識を高く持ちながら地域へ伝えようとする姿勢がとても印象的でした。
こうした学びや取り組みが、家庭や地域で防災について考えるきっかけになればと思います。
災害時は、正しい情報を確認し、早めに行動することが大切です。
ハザードマップや防災情報を日頃から確認し、避難について話し合うとともに、乳幼児用品や介護用品、ペット用品など、各家庭で必要なものも確認しておきましょう。

問合せ先

安全安心まちづくり課
☎(246)2017



安全安心まちづくり課
いしおか 京吾

防災バッグ(非常用持ち出し袋)チェック

中間南中学校スマイル学級の生徒たちが、防災バッグのチェックリストを考えました。

- 飲料水(1人1日あたり3リットル)
- 食料
- モバイルバッテリー
- 携帯トイレ
- ホイッスル
- 防寒具
- ラジオ
- 靴・サンダル
- 薬
- 衛生用品
- ライト
- マルチツール
- ペン・メモ帳
- 腕時計
- ビニール袋
- 寝袋
- サランラップ



↑グッデイ中間店で生徒たちが考えた防災バッグに入れておきたいグッズを展示販売していました(2月27日~3月31日)

田川地区・中間市消防指令センター運用開始

119番、その「一報」を確かに。

4月1日から、田川地区と中間市の119番通報を一括で受け付ける「田川地区・中間市消防指令センター（以下「指令センター」）の運用が始まりました。119番通報の受付体制は、どのように変わったのでしょうか。担当者に話を聞きました。

話を聞いた人



田川地区消防本部
指令課 係長
南野 栄一さん

広域で守る地域の安心

119番通報は、火災や急病、事故など、命を守るための大切な一報です。

指令センターでは、田川地区と中間市の通報情報を共有し、連携することで、迅速な出動体制の強化につなげていきます。災害や救急が重なった場合でも、情報を共有しながら対応できることは、大きな強みの一つです。

突然の火災や急病は、いつ起こるか分かりません。もしもの時は慌てず、落ち着いて119番通報をしてください。その一報の先で、指令センターが地域の安心を支えています。

●問合先
消防本部 警防課
☎(245)0901



指令センターで通報に対応する職員

—今までと何が変わるの？—
南野 これまで中間市の119番通報は、中間市消防本部で受け付けていました。指令センターでは、田川地区と中間市の119番通報を一括して受信し、現場の状況などの情報をリアルタイムで共有します。

—119番のかけ方は変わるの？—
南野 119番の電話番号に変更はありません。通報する際は、住所を伝える時に市名の「中間市」から伝えてください。

—何か新しい機能があるの？—
南野 119番通報にビデオ通話ができる「映像通報機能」を新たに導入しました。通報者のスマートフォンなどを活用し、現場の映像を共有できる仕組みです。音声だけでは伝わりにくい現場の状況を把握しやすくなり、より迅速で的確な対応につながります。左の図で使い方を確認してみましょう。

映像通報機能の使い方

STEP 01 119番通報時に映像通信の協力を得た場合は、指令センターから通報者のスマートフォンなどに専用 URL を送信。



STEP 02 ショートメッセージで届いた URL を通報者がクリックすると、ビデオ通話を利用できます。



STEP 03 現場の映像が指令センターにリアルタイムで送信されます。
※通信料は通報者の負担です。



パパ・ママ必見！

「1歳児相談会」がスタート

令和8年
4月から

1歳の誕生日は、子どもの成長をお祝いする特別な日。喜びを感じる一方で、成長や発達、毎日の子育てに戸惑うこともある時期です。そんな1歳の節目を、みんなで見守り支える新たな取り組みを紹介します。

—（ 紹介してくれる人 ）—



こども家庭センター
白石センター長（保健師）

はじめての誕生日を、みんなで

1歳児相談会では、市の専門職員が見守りながら、1歳頃の発達の目安を親子で楽しく確かめます。

また、同じ年代の子どもの育てる保護者同士が交流できることも、この相談会の特徴です。子育ての悩みや日頃感じていることを気軽に話すことで、保護者同士のつながりや安心感も広がります。

「はじめての誕生日、おめでとう」。相談会で、お子さんの1歳の節目をみんなで祝いしませんか。

●問合先

こども家庭センター
母子保健係
☎(245)8717

相談会はいつあるの？

白石 対象の保護者には、日時のご案内を郵送します。

1歳児相談会の流れ

開催案内

お子さんの誕生日の前月に案内がきを郵送

相談会当日

- 身長・体重測定
 - 絵本の読み聞かせ
 - 親子リズム体操
 - 個別相談など
- ※会場は「ハピネスなかま」



詳しくは
コチラ！



4月の相談会に参加した山上さん親子。
左から将司さん、陽葵さん、古都美さん。

市の専門職の方に相談できるので安心です。



—1歳児相談会って何？—
白石 1歳頃は、歩き始めや言葉の始め、離乳食の完了など、子どもの成長を大きく感じる時期です。その一方で「なかなか寝てくれない」「食べムラがある」「言葉は遅くないだろうか」など、保護者の悩みや不安も増えやすい時期でもあります。しかし、この時期は7カ月

児健診から次の1歳6カ月児健診まで間が空くため、不安を抱え込んでしまう保護者も少なくありません。1歳児相談会では、保健師や助産師、保育士、管理栄養士などが、育児や発達に関する相談に対応。離乳食や生活リズム、発達の気かりなどを気軽に相談できる場として、子育て家庭に寄り添います。

↑相談会で手形を取るひとコマ。希望者には、成長の記念として手形か足形のスナップをプレゼントします。

5 / 14 ヒマワリとともに育つ心 ～人権の花運動がつなぐ種のバトン～

中間西小学校で「人権の花」運動の種の贈呈式が行われ、3年生52人に中間市人権擁護委員からヒマワリの種が手渡されました。この取り組みは毎年、市内の小中学校が持ち回りで実施しており、今年の種は昨年、中間小学校の児童が育てたヒマワリから採れたものです。三角由紀子委員(写真=左)は「ヒマワリと一緒に、優しい心と思いやりも育ててほしい」と話しました。



4 / 15 空手大会で快挙続々 ～4人の選手の今後の活躍に期待～

市内にある空手道場「南原流真空手道龍士會」に通う生徒4人が、空手大会で優勝や準優勝などの好成績を収め、福田健次市長に喜びを報告しました。全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会など12大会で獲得したトロフィーや盾、チャンピオンベルトは、日々の努力の成果です。大浦陽央さん(中間東小学校2年)は「練習はきついけど、勝ったときは楽しい」と話しました。

写真前列右から有永然音さん(中間東小学校2年)、大浦陽央さん。後列右から大浦陽陽さん(同小5年)、高倉陸空さん(水巻南中学校1年)



地域交流センターで取材するめんたいワイドフィールドキャスターの河津憲二朗さん(写真=中央)。5月18日に放送されました。

5 / 18 足元の世界遺産を探そう! ～テレビも注目、話題のマンホール～

市内のどこかに1つだけ設置された「世界遺産マンホール」が注目を集めています。このマンホールは、遠賀川水源ポンプ室の世界文化遺産登録10周年を記念したもので、撮影した写真を地域交流センターで提示した人には、先着500人に記念ステッカーをプレゼント。FBSの情報番組「めんたいワイド」も取材に訪れました。あなたもマンホール探しに出かけてみませんか。

4 / 20 災害時の新たな備え ～R.V車が支援の活動拠点に～

市は、日本RV協会と「災害時におけるキャンピングカーの提供に関する連携協定」を締結しました。災害発生時には、市の要請に応じて協会からキャンピングカーが提供され、支援スタッフの活動拠点として活用されます。株式会社ナッツ代表取締役で協会の荒木賢治会長は「能登半島地震でも活用され、皆さんに喜ばれました。協定が備えや安心につながれば」と話しました。



市役所での協定式の様子。写真右は日本RV協会の荒木会長

5 / 19 野球少年、全国の舞台へ ～健闘を誓い福田市長を表敬訪問～

中学硬式野球チーム「北九州ドリームス」が7月17日から22日まで東京都のオーエンススタジアム江戸川で開催される「第52回全日本選手権大会」に出場。沖縄県を除く九州代表8チームの一つとして全国大会に挑みます。チームで練習に励む大庭太陽さん(写真=右。中間東中学校3年)はファーストの守備を得意とし「全力で頑張るので応援してください」と福田市長に意気込みを語りました。



子どもたちを指導する阿羅田選手(写真=右)

5 / 19 コートに響く熱血指導 ～プロ選手がバレーボール教室開催～

市とフレンドリータウン協定を締結する女子プロバレーボールチーム「カノアラウレアーズ福岡」の選手とコーチによるバレーボール教室が中間西小学校で開かれ、市内のスポーツ少年団など39人が参加しました。レシーブ専門のリベロとして活躍する阿羅田安莉選手は「基本を意識して練習してほしい」とアドバイス。子どもたちも一つ一つのプレーを確かめるように練習していました。



4 / 29 芝生広場で恐竜大運動会 ～青空と鯉のぼりの下、恐竜大集合～

遠賀川河川敷第2グラウンドの青々とした芝生広場で「肉食恐竜祭」が開催されました。会場では、子どもも大人も恐竜に大変身。71体の恐竜が大集合し、恐竜のテーマソングに合わせた体操やお菓子まき、椅子乗りゲーム、恐竜レースなどを楽しみました。また、青空の下で泳ぐ約150匹の鯉のぼりが、子どもたちの元気な姿を穏やかに見守っているようでした。

5 / 8 赤十字の心で美しいまちへ ～清掃活動を通じて奉仕の輪広がる～

「世界赤十字デー」の5月8日、市内の企業や団体、学校などから約150人がJR中間駅に集まり、清掃ボランティア活動が行われました。この日は、赤十字の創始者アンリー・デュナンの誕生日にあたり、中間市婦人会赤十字奉仕団の呼びかけで毎年実施されています。参加者はビザクック通りや曲川沿いなどを清掃。燃えるごみ袋20袋、燃えないごみ袋7袋分が集まりました。



行政相談
行政への苦情・要望などの相談に応じます。予約は不要です。
●日時 7月4日(土)、18日(土)・15時～17時
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ 企画課 ☎(246)6271

心配ごと相談
法律の悩みを弁護士に相談できます。定員は6人です。前日までに窓口で予約してください。
●日時 7月4日(土)、17日(土)・15時～17時
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ 中間市社会福祉協議会 ☎(244)1230

家庭児童相談
子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。
●受付 月曜日～金曜日・9時～17時
●問合せ 子育て家庭センター家庭児童相談係(ハピネスなかま本館) ☎(246)3515

市民生活相談
生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～17時
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ 市民生活相談センター ☎(246)1030

消費者相談
悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時30分
●場所 商工観光課(市役所別館2階)
●問合せ 消費生活センター ☎(246)5110

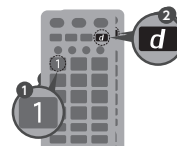
県巡回交通事故相談
交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。
●日時 7月9日(土)10時～16時(2日前までに電話予約)
●場所 ハピネスなかま本館
●申込・問合せ 福岡県交通事故相談所 ☎092(643)3168

補聴器相談・身体障がい者福祉相談
補聴器相談
●日時・場所
○第1火曜日・第3月曜日・13時～14時…福祉支援課
○第1火曜日・14時30分～15時30分…ハピネスなかま本館
身体障がい者福祉相談
●受付 毎月第2日曜日・10時～正午
●場所 ハピネスなかま本館
いずれも
●問合せ 福祉支援課 ☎(246)6282

女性のための悩みごと相談
●受付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分
●場所・問合せ 人権センター ☎(245)7801

若者の就労に関する相談
●日時 6月26日(土)・10時～16時
●場所 地域交流センター ●対象 15～49歳
●申込・問合せ 北九州若者サポステ ☎093(512)1871

KBC「dボタン広報誌」で情報発信中
KBC テレビの地上デジタル・データ放送で中間市のお知らせを発信しています。KBCでリモコンのdボタンを押してください。



特産品開発事業者向け説明会を開催
●問合せ 商工観光課 ☎(246)6257

市では、中間市の認知度と魅力を向上させ、地域の活性化を図るため、特産品開発に力を入れていきます。中間市独自の特産品の開発を目指す事業者や既存商品の高付加価値化、量産体制の構築を行う事業者を対象に、その経費を一部助成します。今回、この補助金制度の事業者向け説明会を開催します。

日時 6月24日(土)・19時から


対象 地域交流センター・市内事業者

屋島公園でプール開き
●問合せ 体育文化センター ☎(246)2800

幼稚園や保育園などの団体利用時や、混雑時は入場を制限する場合があります。団体利用の詳細は問い合わせてください。雷注意報が発表された場合は、遊泳を中止します。

日時 7月1日(土)～9月10日(土)・10時～17時


対象 ※8月13日(土)～16日(土)は休み
●幼児・小学生3年生
※小学生4年生以上は遊泳できません。(付き添いでの入場は可)



セアカゴケグモに注意!
●問合せ 環境保全課 ☎(246)6265

特定外来生物のセアカゴケグモは、夏から秋にかけて活発に活動するとされています。疑わしい個体を発見した場合は、すぐに通報してください。また発見した際は、素手で触れずに市販の殺虫剤を使うか、踏みつぶすなどして駆除してください。

通報先
○環境保全課 ☎(246)6265
○宗像・遠賀保健福祉環境事務所 ☎0940(36)2475



↑セアカゴケグモ

中間市役所

【開庁日時】
土曜・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く
8時30分～17時15分

市ホームページ
LINE 友だち追加
Instagram
X (旧Twitter)
Facebook
TikTok



令和8年度中間市職員採用試験(経験者枠・令和8年10月採用)
●問合せ 総務課 ☎(246)6232

申込方法など、詳しくは市ホームページを確認してください。

採用職種・予定人数
●一般事務職…1人
●一般事務職(DX)…1人
●土木技術職…1人
●建築技術職…1人
●消防職…1人

受験資格
●一般事務職…平成3年4月2日以降に生まれた人で、令和8年3月31日までに官公庁で正規職員として行政事務の職務経験が通算して3年以上ある人
●一般事務職(DX)…昭和46年4月2日以降に生まれた人で、令和8年3月31日までに民間企業などで情報システムの企画、導入、開発、運用管理またはDX推進業務の職務経験が通算して10年以上ある人
●土木技術職・建築技術職…昭和56年4月2日以降に生まれた人で、次の①または②のいずれかに当てはまる人
①高校または大学で土木または建築の課程を履修し、令和8年3月31日までに民間企業で土木

または建築関連の職務経験設計・施工管理・維持管理などが通算して3年以上ある人

②令和8年3月31日までに官公庁で正規職員として土木または建築関連の職務経験(設計・施工管理・維持管理など)が通算して3年以上ある人

消防職
●平成3年4月2日以降に生まれた人で、消防組織法に規定する消防吏員(福岡県内を除く)としての職務経験が令和8年3月31日までに連続して3年以上ある人

その他
●第1次試験の概要
○全職種…適性検査、個別面接試験
●試験科目
○土木技術職・建築技術職・消防職…7月25日(土)
○一般事務職・一般事務職(DX)…7月26日(日)

場所 中間市役所
●受験できない人
地方公務員法第16条に当てはまる人

申込期間
6月15日(土)～7月3日(金)
※電子申請で受け付けます。原則、窓口での申込書配布は行いません。

情報公開および個人情報開示の実施状況
●問合せ 総務課 ☎(246)6232

■令和7年度情報公開の実施状況(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

請求件数	公開状況				審査請求
	公開	部分公開	非公開	取り下げ	
39	9	22	2	1	0

○実施機関別請求件数

実施機関	市長	議会	委員会等			水道事業	消防長
			教育委員会	選挙管理委員会	その他		
件数	26	1	2	4	0	2	4

■令和7年度個人情報の開示状況(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

請求件数	開示状況				審査請求
	開示	一部開示	不開示	取り下げ	
6	3	2	1	0	0


○実施機関別請求件数

実施機関	市長	委員会等			水道事業	消防長
		教育委員会	選挙管理委員会	その他		
件数	6	0	0	0	0	0

公正で開かれた市政の推進を目指し、市政への市民参加を促進するため、市が保有する情報を公開していきます。また、皆さんの個人情報や適正に管理するため、市が保有する個人情報の開示、訂正、利用停止などを行っています。

これらの令和7年度の実施状況を次のとおりお知らせいたします。

※紙面の都合上、実施状況と請求件数のみを掲載していますが、市ホームページでは請求内容の内訳なども掲載しています。詳しくはホームページを確認してください。



募集



テニス教室会員募集

グランデールテニススクラブのコーチが教えてくれます。未経験者も大歓迎です。

Jr.テニス教室

- 期日 月曜日(月4回)
●時間 17時～18時
●料金 5600円(月額)
※体験1回のみ千円

対象

小・中学生

テニス教室

木曜日(月4回)

①9時30分～11時

②11時15分～12時45分③13時～14時30分

●料金 7200円(月額)

※体験1回のみ1200円

対象

一般

いづれも

●持ち物 ラケット、飲み物、運動のできる服、運動靴、タオル

●定員 各8人

●申込方法 窓口

●場所・申込・問合先 ジョイパルなかま庭球場

☎(245)8166

福岡県民スポーツ大会

市代表の出場選手募集

種目や定員など、詳しくは問い合わせてください。

水泳競技

●期日 8月23日

●場所 福岡市立総合西市民プール(福岡市西区西の丘1-4-1)

●参加資格 大会の標準記録を超えた人

●申込締切 6月25日

陸上競技

●期日 9月27日

●場所 博多の森陸上競技場(福岡市博多区東平尾公園2-1-2)

●参加資格 学生・生徒の参加はできません。

●申込締切 7月13日

いづれも

●申込方法 窓口、電話

●申込・問合先 中間市スポーツ協会

☎(246)2800

令和8年度

税務職員募集

詳しくは国税庁ホームページで確認し、インターネットで申し込んでください。

●試験日 第1次：9月6日

第2次：10月14日

●試験の程度 高校卒業程度

●申込期間 6月12日

時～24日

お知らせ



花植体験に参加しませんか

市民の皆さんを対象に中間市を花いっぱいにする会による花植体験会を開催します。

●日時 6月20日(日)・10時～11時(雨天中止)

●場所 やすらぎ通り南側の花壇

●持ち物 ビニール手袋(軍手)、飲み物

●申込締切 6月18日

●申込方法 窓口、電話、FAX

●申込・問合先 中央公民館

☎(246)2321

FAX(246)5020

●体育文化センターを一時休館します

体育文化センターは空調改修工事を行うため、一時休館します。

●休館期間(予定) 7月6日～8月31日

●その他 体育施設の予約などは、休館中も体育文化センターで受け付けます。

※休館中の予約受付時間は8時30分～17時

●問合先 体育文化センター

☎(246)2800

市民図書館

イベントのお知らせ

絵本「希望の牧場」原画展

東日本震災から15年。被災地で牛を守ろうとした人、殺処分を受け入れた人、それぞれの愛を感じる絵本の原画展です。

●期間 7月2日～31日

好奇心応援セット

1つのテーマにつき3冊の本をセットにして貸し出します。

●対象 好奇心をくすぐるテーマで身近な疑問を調べることができ本を選びましたので、借りて読んでみてください。

●期間 7月18日～8月30日

●対象 小・中学生

図書館ビンゴ

本を読んでビンゴにチャレンジ！ビンゴがそろうとプレゼントがもらえます。

※プレゼントは中学生以下が対象です。

●期間 7月18日～8月30日

●本と雑誌のリサイクル

保存期間満了の本や雑誌、寄贈していただいた本の一部

を無償譲渡します。雑誌は1人5冊までです。

●期間 7月18日～8月30日

調べる学習教室

日頃の疑問を図書館司書と一緒に調べてみませんか。図書館を使って「何だろう？」を「わかった！」に変えましょう。

●日時 7月20日(祝)・14時～15時30分

●対象 中学生以下

●定員 10人・先着順

●申込方法 二次元バーコード

●申込開始 6月18日

●申込先 市民図書館

いづれも

●問合先 市民図書館

☎(245)4664

下水道排水設備工事

責任技術者試験

申込方法など、詳しくは問い合わせるか市ホームページを確認してください。

●試験日 11月7日

●場所 北九州市、福岡市、久留米市、飯塚市

●受験料 12000円

●申込期間 6月15日～26日

●申込・問合先 下水道課

☎(246)6256

なかまPay利用者向け相談会の開催

中間市デジタル地域振興券「なかまPay」が7月に発行されます。

●日時 6月22日(日)・10時～16時

※12時～13時は除きます。

●場所 なかまハーモニホール3階第3会議室

●持ち物 スマートフォン

●問合先 中間商工会議所

☎(245)1081

アピランスケアの助成(医療用ウィッグなど)

がんの患者や経験者の治療

に伴う心理的負担を軽減し、社会参加を促進するため、医療用ウィッグや補整具などの購入費の一部を助成します。

詳しくは市ホームページで確認するか、問い合わせてください。

●助成額 購入費の1/2

○助成上限額

①医療用ウィッグなど：2万円

②補整具など：1万円

※①、②の区分ごとに1人1回までの助成をします。

●対象者

がん患者、がん経験者

※世帯の市民税所得割課税年額の合計が23万5千円以上になる場合は対象外です。

●申込締切

購入日から1年以内

●申込方法 窓口、郵送

●申込・問合先 健やか育成課健康係

☎809・0018

通谷一丁目36・16

俳句

木葉俳句会

捨て畑の養蜂箱や花みかん

青梅や鏝絵に鶴の舞ひ姿

絵手紙を二枚したため濃紫陽花

土手ノ内二丁目 松本 喜久美

川柳 川柳くろがね吟社選

笑い講ニュースにつられ初笑い

何かある歩幅の違うくつの音

告白にひと役買った月あかり

太賀一丁目 藤澤 冬美

土手ノ内一丁目 吉富 安子

桜台一丁目 吉田 慧子

スなかま別館内(246)1611

離乳食教室を開催します

(離乳食前期～後期)

管理栄養士による離乳食の講話と調理方法の紹介を実際の食品を使って行います。

当日、試食はありません。

※子どもの計測を希望する人はバスタオルを持参。

●日時 6月16日(日)・14時～15時30分(受け付けは13時30分から)

●場所 ハピネスなかま本館3階多目的ルーム

●対象 生後5カ月～1歳6カ月ごろの保護者

●持ち物 母子健康手帳、筆記用具、4カ月児健診時に配布した離乳食のパンプレット

※4カ月児健診を受けていない人は当日配布します。

●定員 6組・先着順

●申込方法 電話

☎(245)5557

親子で3B体操を

楽しみませんか

ボール・ベル・ベルダーを使ったリズム体操です。

●日時 6月24日(日)・10時30分～11時30分

●場所 ハピネスなかま本館4階和室2A

●対象 1歳半～就学前の子どものとその保護者

●定員 30人程度

●持ち物 飲み物、運動着

●申込方法 電話

●申込締切 6月23日(日)

●申込・問合先 こども家庭センター

☎(245)5557

就学前教育相談を開催します

心や身体の発達に心配がある

子どもとその保護者

●申込方法 教育委員会、各幼稚園、保育園、市内療育施設にある申込用紙に記入し学校教育課に提出

※申込用紙は市ホームページからも取得できます。

●申込締切 6月26日(日)

●申込・問合先 学校教育課

☎(246)6223

短歌

中間短歌会選

あれそれと友との語り孫聞いて意味が通じて言葉は不通

思うこと身過ぎ世過ぎの是非なげ感謝の気持ち返したい今

胴吹きて咲ける桜よりリップスの美学を知らば他我あらはるや

通谷六丁目 村田 妙子

中央五丁目 村田 永子

通谷三丁目 本田 信道

なかまコミュニティ無線
確認ダイヤルサービス

無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。
通話料金は利用者負担です。

☎050(5578)2624

■人の動き■

令和8年4月末現在(前月比)
○人 □…38,402人(-42)
○男 …18,113人(-18)
○女 …20,289人(-24)
○世帯数…20,450世帯(+23)

■交通事故発生件数■

	3月	累計
件数	15件	38件
死者	0人	0人
負傷者	18人	46人

■火災発生件数■

	4月	累計
建物	0件	3件
その他	1件	1件
件数	1件	4件

もえるごみの搬入量状況

もえるごみの搬入量は、前年度比3%の減量を目指しています。
ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	令和8年度 (前年当月)	増減率
4月	725,450kg (758,480kg)	-4.4%
累計	725,450kg (758,480kg)	-4.4%

日	曜	7月の行事予定
1	水	○屋島プール遊泳開始(9/10まで) 屋島プール (10:00~17:00) ○SDGsパネル展(5日まで) 市民図書館
2	木	○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
3	金	
4	土	○おはなし会(図書館員) 市民図書館 (14:30から)
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	○なやみごと相談 人権センター (13:30~15:30)
9	木	○女性のための無料就職相談(7/7までに要予約) 人権センター (10:00~12:00) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
10	金	○1歳6カ月児健診 ハピネスなかま本館 (受付12:45から) ○保育所8月入所申込締切 こども未来課窓口 (17:15まで) ○夏の交通安全県民運動(19日まで)
11	土	
12	日	環境美化の日 ○マイナンバーカード交付窓口 市民課 (9:00~12:00)
13	月	
14	火	
15	水	○4カ月児・7カ月児健診 ハピネスなかま本館 (受付12:45から) ○ブックスタート ハピネスなかま本館 (13:30から)
16	木	○2歳児歯科健診・フッ素塗布 ハピネスなかま本館 (受付12:45から) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
17	金	
18	土	○人権啓発作品展示(20日まで) 人権センター (10:00~16:00) ○夏休みおはなし会 市民図書館 (11:00から) ○好奇心応援セット/図書館ビンゴ/本と雑誌のリサイクル(8/30まで) 市民図書館
19	日	
20	月	○調べる学習教室 市民図書館 (14:00から)
21	火	
22	水	○ベビーマッサージ ハピネスなかま本館 (10:30~11:30)
23	木	○3歳児健診 ハピネスなかま本館 (受付12:45から) ○セカンドブック ハピネスなかま本館 (13:30から) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
24	金	○特設人権相談 人権センター (12:30~13:30) ○第11回人権フェスティバル ユナイテッド・シネマなかま16 (12:30~18:00)
25	土	○集団健診(予約者のみ・27日まで) ハピネスなかま別館 (8:30から) ○おはなし会(なかまフレンズ) 市民図書館 (11:00から)
26	日	
27	月	○1歳児相談会 ハピネスなかま本館 (受付10:00から)
28	火	○そのままの会(認知症カフェ) チャレンジショップ「夢まるしえ」 (13:30~15:00)
29	水	○集団健診(予約者のみ) ハピネスなかま別館 (8:30から)
30	木	○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
31	金	○5歳児健診 ハピネスなかま本館 (受付12:30から)

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

お知らせ



介護保険負担限度額
認定証の更新が必要です

介護保険負担限度額認定証の有効期限は毎年7月31日です。8月以降も引き続き軽減を受ける場合は8月末までに更新手続きをしてください。



負担限度額の所得区分段階に応じて、預貯金などの基準額が異なります。

- 申請締切 8月31日
- 申請方法 窓口、郵送
- 審査要件

- 住民税非課税世帯
- 住民票上世帯が異なる(世帯分離している)配偶者の所得も審査要件です。
- 預貯金などが一定額以下
- 持ち物
- 介護保険負担限度額認定申請書
- マイナンバー制度の本人確認措置に必要な書類
- 預貯金などの額が確認できるもの
- ※最新の記帳が済んだ、全ての預貯金通帳(銀行名が分かる部分)や証券会社の口座残高の写しが必要です。
- ※配偶者がいる場合は、配偶

者の預貯金などの額が確認できる書類も必要です。
※生活保護受給者は、預貯金通帳などの書類は不要です。

●申込・問合せ先 介護保険課

☎(246)6283

介護実習・普及センター
介護講座の案内

西日本医療福祉総合センターでは、県の委託を受けて介護の知識と技術を学ぶ場として、各種研修・講座、体験・見学を無料で行っています。

詳しくは「まなべーる」で検索するか、介護実習・普及センターホームページを確認してください。



●主な内容

- 生涯歩行への第一歩!美姿勢「健康棒体操」(新講座)
- らくらく安心・介護術
- 申込方法 ホームページで申込書をダウンロードし、FAX、メール、郵送のいずれかで提出
- ※難しい場合は電話可能
- 申込・問合せ先

県地域介護実習・普及センター(〒809・0018 通谷一丁目36・3)
☎(244)4747
FAX(244)0787
メール: manab-well@wellph.jp

在宅医療に関する
無料相談窓口

在宅総合支援センターには在宅医療・介護に関する相談窓口があります。

地域包括支援センターなどと連携し、専門のスタッフが対応しますので、気軽に問い合わせてください。

●日時 平日9時~16時

●場所・問合せ先
遠賀中間医師会在宅総合支援センター(遠賀町大字尾崎1725・2)
☎(281)3100

国保税に「子ども・子育て支援納付金」が加わります

令和8年度から、子どもや子育て世帯を社会全体で支えるための「子ども・子育て支援金制度」が始まりました。これは、医療保険の加入者や企業の皆さんに支援金を拠出してもらい、その財源をもとに児童手当の拡充など、子育て支援策の充実を図る国の制度です。

これに伴い、国民健康保険では、これまでの保険税に新たに「子ども・子育て支援納付金」が加算されます。支援納付金額は、令和8年度から10年度にかけて段階的に引き上げられます。皆様のご理

解とご協力をお願いします。

●問合せ先

○税額に関すること…課税課 ☎(246)6238
○制度に関すること…ことども家庭庁コールセンター ☎0120(303)272

緊急地震速報の訓練を
市内全域で行います

全国瞬時警報システム(アラート)を使用した緊急地震速報の訓練を行います。放送は市内の公共施設などに設置している「防災行政無線」のスピーカーから流れますので、自宅や職場などで地震に備えた訓練(シエイクアウト訓練)を行いましょ。

●期間 6月17日(日)

●時間 10時ごろ

●問合せ先

安全安心まちづくり課 ☎(246)2017

安全行動1-2-3



↑シェイクアウト訓練

土曜日・日曜日でも「入居相談」「施設見学」受付中!

お食事とお風呂が付いた60歳からの新しいタイプのマンションです。

1人部屋 毎月の利用料 約8.4万円~11.4万円
2人部屋 毎月の利用料 約15.4万円~21.4万円

※お部屋代、3食食事代、共益費含む。※収入により負担が変わります。

お気軽にご相談ください。

ケアハウス ゆうあい

093-246-1122 担当相談員/溝部・横水

施設概要 ●名称 軽費老人ホーム ケアハウスゆうあい ●所在地 中間通谷1丁目36-2 ●交通 筑豊電鉄「通谷」徒歩約5分 ●施設の類型 軽費老人ホーム ●入居要件 / 満60歳以上の方(お二人の場合はどちらか一方が60歳以上であれば結構です。) ●入居一時金(保証金) / お一人:300,000円、お二人:600,000円 ●敷地 / 8,569㎡(2,592.12坪) ●延床面積 / 10,657.53㎡(3,223.90坪) ●構造規模 鉄筋コンクリート造21階建 ●居室数 / 174室 ●居室面積 / 23.99㎡(7.25坪) ~ 36.82㎡(11.13坪) ●定員数 / 198名 ●広告有効期限 令和9年3月末日

「広報なかま」に広告を掲載してPRしませんか?

サービス・集客

広報紙広告ならではのメリット

- エリアを絞った情報発信
- 地域での知名度向上
- 自治体発行の信頼度の高い広報媒体

他エリア自治体広告もお任せください! お問い合わせはこちらから

092-716-1401 株式会社 ジチタイアド

福岡県福岡市中央区薬院1-14-5MG 薬院ビル7F 財源確保 検索

※株式会社ホープの広告事業は、2021/12/1付で「株式会社ジチタイアド」に分社しております。

市の消防士、ロープレスキュー大会で入賞

ロープを頼りに……。断崖絶壁や急斜面など、過酷な災害現場を想定した救助活動に、市消防本部の消防士が挑みました。

消防士有志で結成された自主研究グループ「Nakama Rescue Taskforce (通称：NRT)」は、3月16日から18日まで和歌山県で開催された「GRIMP JAPAN 2026」に出場。国内外から集まった24チームの中で、5位に入賞しました。



↑ NRTのメンバーたち



↑ 高さ約50mの白浜町・三段壁での競技の様子

この大会は、高低差のある場所での救助活動に必要な「ロープレスキュー」の技術を競う国内最大級の競技会です。参加チームは13カ所に設定された

救助現場で、安全性や正確性、チームワークなどを競い合いました。

メンバーの田中元樹さんは「今後もロープレスキューだけでなく、さまざまな災害対応に備えた技術向上に取り組みたい」と話しました。

※写真提供・撮影者「なっつ」

今月の表紙



防災に関する知識や技能を身に付け、地域の防災活動を担う資格「防災士」を取得した中間南中学校の生徒たち。中間市役所の水防担当が実際に着用するヘルメットとベストを身に付けてもらい撮影しました。防災への意識の高さと頼もしさを感じらる一枚です。地域防災の担い手として、今後の活躍にも期待が高まります。

編集後記

▶ 広報担当3年目にして、初の編集後記です。今年3月号から「広報なかま」はフルカラーに刷新。紙面の見え方も変わり、毎号試行錯誤です。それでも市民の皆さんに“伝わる広報紙”を届けたい、そんな思いで紙面をつくっています。今後の小さな変化にも、ぜひ注目してください。(暁)

▶ 広報担当1年目。日々のカメラ撮影や広報紙の編集に奮闘中。「見てよかった」と思ってもらえるよう精進していきます。今回は防災特集を担当し、災害への備えを改めて考える貴重な機会となりました。大雨シーズンを迎え、家庭でも防災について話し合うきっかけとなれば幸いです。(美)



井上 周ちゃん
令和6年5月24日生まれ



上野 惣右介ちゃん
令和7年11月30日生まれ



掲載を希望する人は、必要事項に写真を添えて、メールで応募してください。対象は応募時点で未就学児までです。

- 必要事項 氏名、ふりがな、生年月日、住所、連絡先
- 応募・問合せ先 広報係 ☎ (246) 6271
- メールアドレス…koho@city.nakama.lg.jp

中間霊園

核家族化や埋葬に対する価値観の多様化によって、「先祖代々の墓」という従来の概念ではなく、自分のライフスタイルに合ったお墓を求める人が増えています。近年、「新たなお墓の形」として屋外型納骨堂や芝生墓場が目立っています。

屋外型納骨堂
一基 **47.9万円**より

芝生墓地
一基 **50万円**より

“自然葬墓地”誕生
一基 **38.0万円**より

- 自分の安住の場所を生前中に確保されたい方
- 将来、無縁墓地にならない安心できるお墓をお探しの方
- お子様、後継ぎが無く、継承が心配の方
- お墓が遠方にある足元を運べず、手入れが行き届かない方
- 家にお骨があり、納める場所をお探しの方

※平日、お申込みされる場合は、申込金1万円と印鑑をご持参ください。

宗旨・宗派問わず、お申込みいただけます。まずは、現地をご覧ください。

中間霊園管理事務所 福岡県中間市下大隈1468番地
お申込み・お問合せ

☎ **0120-659-117**
☎ **093-244-0555**

電話番号でカーナビ検索できます
受付時間/午前9時～午後4時 定休日/水曜日

有料広告欄



広報なかま
令和8年6月号 No.1127

発行 福岡県中間市役所 〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1番1号
編集 企画課広報係 TEL 093(246)6271 FAX 093(245)5598
ホームページ <https://www.city.nakama.lg.jp/>
メールアドレス koho@city.nakama.lg.jp

今回の「広報なかま」にかかった経費は1部約27円です。「広報なかま」の配布は、毎月10日の発行日から開始します。皆さんのお手元に3日以内でお届けできるようにします。



● 点字・声の広報なかまを発行しています
目が見えない方に「広報なかま」を点字または朗読テープにてお届けします。詳しくはお問い合わせください。
● 問合せ先 企画課広報係 ☎ (246) 6271